

第9回ポリテックビジョンについて

独立行政法人 雇用・能力開発機構 大学校部

第9回ポリテックビジョンが平成17年2月に全国9つのブロックで開催されました。

ポリテックビジョンについては、職業能力開発大学校等をはじめとする独立行政法人雇用・能力開発機構の職業能力開発施設が行っている教育訓練を、広く一般に対して周知および普及することを目的として平成8年度から全国統一で実施してきました。平成14年度からは、各ブロックに分かれて実施しています。

昨年度のポリテックビジョンでは、学生等の作品展示・発表を中心に、教育訓練の現状・水準・成果について段階的・体系的にわかりやすく伝えるとともに、小中学生がものづくりに興味を持てるような取り組みも実施しました。また、これまで以上に地域および産業界のニーズを取り込んだ成果発表等が増えてきました。これは雇用・能力開発機構の各能力開発施設と事業主団体、企業、他大学等との連携が深まってきたものとみることができます。さらに、都道府県センターにおいて行っている雇用開発事業等についてもアピールすることができました。一般市民を対象としたものづくり体験コーナーは、親子連れで大変な盛況をみせていました。いずれも準備は大変ですが、効果は大きかったようです。

このようにポリテックビジョンは、各地域で行っている教育訓練のすばらしさを啓蒙する場であると

同時に、学生にとっては、成果を外に向かって発表できる最高の場でもあります。いくつかのブロック会場では、学生が製作したロボットによる競技会も開催され、子どもたちの関心を集めました。また、旋盤加工を競うコンテストを実施したところもあり、ものづくりの技能習熟やその継承の意義について関心呼びました。

平成17年度のポリテックビジョンは、職業能力開発大学校等を中心とした機構全体のPRの場としてブロック単位あるいは都道府県単位で開催されます。地域産業界のほか、中学生や高校生がより関心を持ってくれるよう、さまざまな企画を予定しています。ものづくりの将来に夢を感じさせる、そんなポリテックビジョンを期待します。



技能と技術